

# みんなでチャレンジ!

仕事と育児・家庭を

# 両立しやすい職場づくり



お仕事しているパパ・ママを見学!

実施しました

## 子どもお仕事参観日

子どもたちが親の職場を見学する「子どもお仕事参観日」。働くパパ・ママに触れる機会は、親子の絆を深め、新たなコミュニケーションを生み出すとともに、職場と家族の交流により、仕事と育児・家庭の両立支援の意識醸成につながります。

### 株式会社北都銀行【秋田市】

業種:金融業 従業員数:1500名 <https://www.hokutobank.co.jp>



(株)北都銀行では、大型ショッピングセンター内での店舗展開や保険相談などへの進出を機に、女性従業員を主戦力とした新機軸を展開。その活躍を支える環境づくりをすすめてきました。女性の活躍と男性の育児参加をすすめる仕事と育児の両立支援もそのひとつです。平成23年にはフレックスタイムの導入、県内金融機関で初の企業内保育施設を開設。産・育休中の従業員や予定者・経験者の交流の場をつくって休業を取りやすい環境を整え、平成28年に子どもが生まれた全従業員が育休を取得しました。

同時に職場全体の働き方の見直しもすすめ、残業・時間外労働の申請を厳格化して労働時間を削減。5日間の連続休暇、土日ははさむ2日間の短期休暇、半年ごとの季節休暇など計画的な有休申請を周知徹底し、取得率は40%以上を達成しています。毎年開催されているお仕事参観日「ほっくんアドベンチャーランド」は、子育て世代のモチベーションアップに役立っています。

## 当日のスケジュール

- |       |                                |
|-------|--------------------------------|
| 9:30  | 集合<br>お話し「銀行のお仕事」について<br>札勘体験  |
| 10:30 | 銀行(本店営業部・資金<br>センター)探検         |
| 11:30 | 修了証、記念品授与<br>“ほっくん”と記念撮影<br>終了 |



### 貯まったお年玉は？

まずは銀行の紹介からスタート。そして「貯まったお年玉はどのように使いますか」という問いかけには多くの子どもが「貯金する!」と即答…さすがです。「預ける」「借りる」「送金する」といった銀行の基本的な仕事を分かりやすく解説。



### 札勘って？

ちょっとしたコツをつかむと、手早く正確にお札を数えることができます。そのコツを聞いて、コピー紙でつくった“1万円札”を縦読み、横読みの2つの方法で数えてみました。数えられるようになるとちょっとうれしい! なかには、扇型に広げて扇いでみたりする子どもも!



### 見慣れた窓口の裏側は？

銀行カウンターの裏側を見るのは初めて。厚さ30cm、重さ1tもある扉がある金庫には、取引のある企業の情報や契約書がぎっしり。信用を最も大切にしている銀行では書類が一番重要だといいます。カギをかける仕組み、そのカギを保管する仕組みも厳重です。



### 古いお金、記念のお金、一億円？

各支店から集められた現金を扱う資金センター。お客さまから預かった大切なお金ですからセキュリティカメラなどで常に監視。硬貨、紙幣に分けた後、汚れたり傷んだものを選別。子どもたちが見たこともない記念硬貨・紙幣、旧紙幣もありました。およそ10kgという一億圓に触って、持ち上げてドキドキ!



### ほっくんだ!

探検を終えた子どもたちは、「金庫ががんじょう!」「一億円持てたよ」と感想もさまざま。でも本当に実感したのは、お父さんやお母さんのお仕事の大変さだったようです。最後にみんなが大好きな北都銀行のマスコットほっくんが登場し、記念写真を撮りました。



## 見学内容

### 【参加者／小学生21名】

同行の事業内容は、預金、融資、為替取引、保険サービスなどのほか、再生可能エネルギーや農林業の6次産業化といった地域活性化事業など、多岐に渡ります。そのため、業務内容を小学生以下の子どもに説明するのは難しいと感じている従業員も少なくありません。そこで、同行が毎年開催しているお仕事参観日「ほっくんアドベンチャーランド」では、ふだん見られない銀行の裏側を探検し、お金の大切さや信用で成り立つ銀行の仕組みを分かりやすく紹介。親が携わる銀行の仕事を見学することで、親子の会話が増え、従業員のモチベーションアップにもつなげたいというのが狙いです。

当日は銀行の役割を習ったり、コピー紙の1万円札100枚を数える「札勘」に挑戦！その後窓口業務や金庫、現金を扱う資金センターを見学しました。厚さ30cmはありそうな金庫の扉に驚いたり、子どもたちが生まれる前に使われていた旧紙幣、実物の一億円にも興味津々。初めて見る銀行の舞台裏を大冒険し、お客さまから預かったお金と信用を最も大切にする銀行の仕事、そこで働くお父さん・お母さんへの尊敬の想いを強くする機会にもなったようです。



### 保護者から

#### 経営企画部経営企画グループ 山谷GM

仕事内容を聞かれても子どもには説明しにくい部署なので、これまで「パソコンで資料をつくる仕事」としか説明できませんでした。そのせいか「忙しいの？」と聞かれることはあっても、それ以上の話はできなかったと思います。だから今回はいいきっかけになりました。妻も当行で働いた経験があるので、一緒に歩いているいろいろ話していたようです。私もどんなことを感じたのか、聞いてみたいですね。これからはもっと子どもたちと仕事の話ができそうです。



### 職場から

#### 人事部キャリア支援室 西本室長

当行では、働く1人1人の働きがい向上を目指し、全従業員のキャリア開発面談を実施しています。キャリア支援室が中心となり現場へ出向き、自ら策定したビジネス・ライフキャリアの内容共有や自身についてより深く知っていただくなど、キャリアの後押しを行っています。従業員はキャリアプランの実現に向けて意欲高く仕事に取り組めるようになります。育児や介護などにより従業員のライフスタイルが多様化する中で、意欲高く仕事に取り組むこと・家族との時間を充実させることの両立には家庭と職場の相互理解が必要となります。家族で職場の話をしたり、職場で家族の話をする場を増やし、仕事も家庭も大切にする意識を高めていきたいです。

